

木谷の風



コミュニティ・スクール推進員 福田 みき

地域の方から学んだこと

【合同防災訓練 地震・津波避難訓練 2月18日(日)】

2月18日の日曜日、2・3時間目に「命を守る」防災授業と避難訓練を行いました。

2時間目は、東京海上日動の方の「ぼうさい授業」です。体育館で行いました。とても分かりやすく児童達も熱心に聞いて意識を高めていきました。最後に、児童が「避難所に逃げるのは知っていましたが、何を持って行けばいいのかが分かりました。」

「1日に700回も地震が起きているなんてびっくりしました。気持ちを引き締めなければと思いました。」などと感想を発表することができました。

3時間目は、自主防災避難訓練です。訓練地震警報を聞いた後、「お（押さない）・は（走らない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）」で運動場に避難しました。その後、津波警報発令により職員の誘導で近くの山に移動しました。後半には、木谷小学校児童代表による水消火器を使った消火訓練を行い、木谷分団による放水訓練などを見学しました。

能登半島では、大きな地震と津波で大変辛い思いをされた方々がたくさんおられます。今一度、もしもに備えて、どこに逃げるか？連絡の取り方はどうするか？待ち合わせの場所は？など命を守る話し合いをぜひご家族で話し合ってみてください。とても有意義な避難訓練を行うことができました。お世話になった地域の皆様へ感謝です。ありがとうございました。

